

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 1 子どもの権利の尊重

1 - 1 - 1 子どもの権利

				22.4月組 織改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0701	1 重-1	子どもの権利に関する条例の策定 子どもの視点に立ち、子ども一人ひとりの最善の 生き方を地域で実現することの基本となる「子ども の権利に関する条例」を策定する。 子どもの権利に関する条例策定委員会と引き続き 連携しながら、条例策定に向けて市民の関心を高 めるための広報活動をすすめていく。	継続	子育て支援 課	実施	子どもの権利に関する条例策 定委員会において調査検討を すすめる
0701	2	子どもの権利擁護のための啓発と広報の充実 市報やホームページ等を通じて、子どもの権利擁 護についての啓発を行う。 子どもが参加できる機会や時期をとらえ、子どもの 権利について理解を深めるために、児童の権利 に関する条約(子どもの権利条約)及び子どもの 権利に関する条例の啓発活動を充実する。同時 に、子どもの権利について、職員・教員や市民へ の研修会の開催、情報提供及び広報活動に努め る。	継続	子育て支援 課	実施	子どものけんりニュースの発 行やホームページによる広 報。
1503				教育指導課	実施	・東京都教育委員会が全教職 員を対象に配布している「人 権教育プログラム」の「児童 の権利に関する条約(抜 粋)」を活用し、教員研修や 学習指導の教材として指導を 進めた。
0403		人としての権利を尊重する教育の推進 外国人や障害者・高齢者など、お互いの違いを認 め合う意識を育む教育の推進と、すべての教育活 動を通じた人権・障害者理解の取り組みを地域や 学校で推進する。 関係部署の連携を強化し、各学校に中核となる教 員を育成する研修実施等を推進していく。	継続	文化振興課		
0404	3 (再掲)4-3		継続	協働コミュ ニティ課	継続	「人権の花」「人権メッセー ジ」「人権作文」など小中学 生を対象とした人権啓発活動 の実施(人権擁護委員との共 催)
1503			継続	教育指導課	実施	・市立学校において人権教育の 全体計画及び年間指導計画に 基づき、全教育活動を通して 人権教育を実施した。特に、 総合的な学習の時間などで障 害者理解の学習を行った。 ・人権教育推進委員会に各学 校の担当者の出席を求め年間 5回研修を実施し、その成果 を各学校で指導した。

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 1 子どもの権利の尊重

1 - 1 - 2 子どもの生活支援

所管課番号		施策・事業名及び内容	継続/ 新規	22.4月組 織改正	21年度	
担当課	実績			具体的な 取り組み内容		
0703	1 重-3	<p>児童館の再編成と機能の充実</p> <p>施設の建替えや改修を計画的にすすめる。児童館を、乳幼児・障害児・中高生等の多様なニーズに応じていくため、地域や役割ごとに機能を特化・充実させ、夜間や休日にも利用できるなど、魅力ある児童館へ再編成していく。同時に、運営方法についても子ども参加を推進したり、民間活力を導入する。子ども自身からの相談を受け止める児童館としての特性を十分に活かし、相談事業をより一層推進していく。</p> <p>(再掲)1-2-2、4-1-1、4-4</p>	継続	児童青少年課	継続	<p>ひばりが丘・下保谷児童館の建設工事に着手した。児童館の再編成についての検討結果報告を基に、新たなひばりが丘・下保谷児童センターの運営についてプロジェクトチームで準備作業を行った。開設時期にあわせた児童館の再編成の為の準備作業を実施する。</p>
0703	2 重-6	<p>青少年センター機能の整備</p> <p>児童館の再編成の中で、中高生や青少年の居場所施設としての青少年センター機能を付加した特化型児童館を整備していく。</p> <p>青少年自身の企画・運営への参加を検討するとともに、青少年の学校外活動の情報収集、情報提供、子どもに関する相談活動等を行い、インターネット等を利用して活動の情報を提供する</p>	継続	児童青少年課	継続	<p>中高校生年代対応に特化したひばりが丘・下保谷児童館の建設工事に着手した。大規模改修により中高校生対応機能を充実した西原北児童館において、夜間開館を実施する。また、インターネット等が利用できる設備を整備し中高校生の居場所の拡大を図った。</p>
0704		<p>家庭教育支援事業の推進</p> <p>親自身が親役割を理解し、主体的に家庭教育に取り組んでいく力をつけていけるよう、学校・保育園・幼稚園・児童館・学童クラブ・公民館等が連携し、家庭教育支援事業に取り組む。また、家庭の教育力を高める方策の一つとして、家族それぞれが多様な形で参画可能な事業展開を推進する。</p> <p>(再掲)3-2-2</p>		子ども家庭支援センター	充実	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹型保育園と連携し子育て講座や子育て情報の提供を行った。 ・妊婦や父親が広場に集うきっかけとなるようプレパパママ事業3回、父親支援事業8回を実施
0702				保育課	継続	<p>基幹型保育園において、グループ交流、子育て講座を通して地域の子育て家庭の支援を行った。</p>
0703				児童青少年課	継続	<p>児童館における各種イベントや、学童クラブにおける父母会共催行事の際の父親への協力要請と参画の積極的な呼びかけを引き続き図った。</p>

0605	3		継続	子ども家庭支援センター(母子保健係)	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー学級 1コース2日間 (マタニティブック含む) 18回開催 延べ参加者数1,095人 ・育児相談 12回開催 1,003人 ・子育て講座(歯科編) 24回開催 156組参加 ・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,162人 ・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数945人 ・ほっとサロン 12回開催 106組参加 ・離乳食講習会 12回開催 248人参加 ・ぱくぱく相談 24回開催 延べ215人参加 ・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数113組
1603				公民館	実施	<p>「紙ヒコーキを飛ばそう」 「エイサーを踊ろう」を実施し、親子で地域の活動に参加する機会を提供した。「紙ヒコーキ」は、すべてが父子親子であった。</p>

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 1 子どもの権利の尊重

1 - 1 - 3 子どもの救済

				22.4月組 組織改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0701	1 重-1	<p>オンブズパーソン制度(いじめなどからの子ども救済システム)の具体的検討</p> <p>いじめや不登校など、何らかの問題に遭遇した子どもたちからの相談が身近な場所でいつでも安心してできるよう相談体制を充実させる。 子どもの権利侵害に対して相談を受け、権利侵害があった場合に実態の調査・勧告・提言の権限を持って子どもに寄り添った対応をするため、子ども自身が相談できる子どもオンブズパーソンを具体的に検討する。</p>	継続	子育て支援課	実施	西東京市子ども福祉審議会中間答申を受け、子どもの権利に関する条例策定委員会のなかで検討していく。
0704	2 重-11	<p>要保護児童対策地域協議会の活用</p> <p>要保護児童対策地域協議会の一環としての「実務者会議」を充実させ、ブロックごとに要保護児童等への支援が提供できるしくみを整備していく。 虐待される子どもの救済に迅速・有効に行動できるよう、関係機関のネットワークを強化していく。</p>	継続	子ども家庭支援センター	継続	代表者会議1回、基幹型保育園地域子育て支援センターの地域ごとでブロック別実務者会議3回、教育部会実務者会議2回、ケース検討会議64回を実施した。
0704	3	<p>虐待・虐待再発防止のための学習機会の検討</p> <p>虐待や虐待の再発を防止するため、親を対象とした学習の機会等を充実させる。</p>	継続	子ども家庭支援センター	見直し	多様化する母親の実態把握と、他区市の情報収集を行った。
0704	4	<p>里親制度(養育家庭)の推進</p> <p>その役割や拡充が一層求められる傾向にある養育家庭・里親制度について広報・啓発をさらにすすめるため、関係部署との連携協力を努める。</p>	継続	子ども家庭支援センター	継続	養育家庭体験発表会を開催し、参加者は31名であった。東京都作成の啓発ポスターを関係機関に配布した。発表会を市広報誌に掲載することにより、制度の啓発を行った。
1505	5	<p>スクールカウンセラー派遣の充実と連携の強化</p> <p>中学校には、東京都のスクールカウンセラーが配置されているが、同様に小学校にも配置されるよう東京都に要請していく。また、小学校に派遣している心理カウンセラーとの連携を強化し連絡会を開催するなど、いじめや不登校等の問題に対応する体制づくりを一層推進する。 (再掲)4-3</p>	継続	教育支援課	継続	スクールカウンセラーが配置されていない小学校17校に対し教育相談センターの心理カウンセラーを派遣し、児童・保護者・教員等の相談に応じた。都スクールカウンセラーと教育相談センター派遣の心理カウンセラーが一堂に会する定期的な連絡会において、子ども・保護者・学校が抱える問題・課題について情報交換を行い、連携の強化を図った。
0703	6	<p>地域アドバイザーの活動支援と連携の強化</p> <p>小学校や児童館などで活動している心の東京革命推進協議会地域アドバイザーとの連携を強化し、活動の支援を推進する。</p>	継続	児童青少年課	新規	児童館が行う子育てひろば事業の一貫として「のびのび親子」と題した子育て支援事業を実施するなかで最終回において「心の東京塾」を実施した。ぼしあーも(早期からのしつけ後押し事業)

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 1 子どもの権利の尊重

1 - 1 - 3 子どもの救済

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	21年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
1505	7	スキップ教室(適応指導教室)の充実 いじめや情緒的混乱、学業不振等により不登校になっている子どものためのスキップ教室(適応指導教室)を充実し、学習支援や学校生活復帰への援助を在籍学校と連携して行う。入室児童・生徒数の増加に対応するため、教員・教室の整備等を長期的展望に基づいて推進する。	継続	教育支援課	継続	教科指導をはじめ、調理実習や校外活動等の体験学習の充実を図った。主任会議(月1回)、合同全体会議(年2回)を開催し、両教室と教育相談センターとの情報交換、課題についての検討を行った。在籍校とは、担任連絡会のほか、必要に応じ、担任教諭等と連絡調整を行った。
0704	8	子ども自身からの相談に対応できる相談システムの検討 子どものための相談窓口について子どもからの認知度があがるように広報活動を強化する。子どもが相談しやすい方法を探るため、電話・インターネットで相談できる体制を検討する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	小学5年生、中学2年生にのどか携帯用カードを約2830部、小学4年生から中学3年生までリーフレットを約8680部配布した。市ホームページのキッズページに子ども家庭支援センターの案内を掲載した。子どもからの相談件数が19、20年5件から21年18件に増加した。
1999				関係各課		
0701	9	子ども自身が身を守るための学習プログラムの推進 子どもが犯罪の被害者にならないように、子ども自身が暴力から自分の身を守ることを学習するプログラムの実施を推進する。	継続	子育て支援課	継続	西東京市子ども福祉審議会中間答申を受け、子どもの権利に関する条例策定委員会のなかで検討していく。
1999				関係各課		

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子どもの参加

1-2子ども自身の参画への支援

1-2-1子どもを支える地域のシステム

				22.4月組 織改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0703	1 重-2	<p>子どもによる子どものための企画づくりと事業運営の推進</p> <p>児童館や公民館、地区会館、いこいの森公園など、公共施設の事業企画・運営・利用への子ども参加や子どもだけで利用できる方法を検討し、子どもが遊びたくなるような遊び場について具体的に検討する。指定管理者に管理を委託している施設については、次期指定管理更新時期等に子どものための事業に関する提案を管理者に依頼することを検討する。</p> <p>また、子どもの意見を聞く場として、子どもへのヒアリング、意見発表会、子ども議会などを具体的に検討する。</p> <p>(再掲)1-2-2</p>	継続	児童青少年課	継続	児童館行事の一つの「中高生年代プロジェクト」等において、子ども主体の実行委員会を組織し主体的な発想の運営を引き続き実施した。ミュージック・パーティ・イン西東京・ダンスインターハイなどへ継続的に支援した。
1603				公民館	継続	・継続的に活動する高校生以上の団体には、講座室の利用を認めている。 ・駅前公民館の音楽練習室は、若者の利用が定着しつつある。
0403				文化振興課	検討	指定管理者5館(南町・緑町・谷戸・東伏見コミセン・ふれあい)において、子どもを対象とした事業を実施したが、企画面においては指定管理者主導であるため、今後検討していくこととする。
0802				みどり公園課	検討	課内で検討
0701				子育て支援課	実施	子どもの意見を聴く場の検討。子どもの権利に関する条例の策定をすすめる中で、子ども参加の手法や企画を検討していく。
1999				関係各課		
0703	2 重-3	<p>児童館の親子で参加できる行事や企画の充実</p> <p>児童館事業として、親子で参加できる行事や企画を今後も継続し、充実する。</p>	継続	児童青少年課	継続	ひろば事業や幼児親子対象のミニ運動会・いも掘・父親と参加するイベントなどを開催した。
0703	3 重-2	<p>子ども調査の推進</p> <p>子どもたちがいつも使う施設について、利用のしやすさや事業内容等を定期的に評価し、改善提案等をしていく子ども調査の継続と意見反映システムを、魅力ある施設づくりのための条件と位置付けて推進する。</p>	継続	児童青少年課	継続	ひばりが丘・下保谷児童館の建設工事に着手した。児童館の再編成についての検討結果報告を基に、新たなひばりが丘・下保谷児童館の開設時期にあわせた児童館の再編成の準備作業を実施した。子どもの意見を反映する仕組み作りの検討を行った。
1604				図書館	実施 検討	図書館の事業評価を実施した。

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子どもの参加

1-2子ども自身の参画への支援

1-2-1子どもを支える地域のシステム

				22.4月組 織改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0411	4 重- 16	防犯対策の充実 市内の公・私立学校関係者による連絡会の設置 や合同パトロール・下校時間における防犯パト ロールの実施、民生委員・児童委員、青少年育成 会との定期的な協議と内容の充実を図る。 また、不審者情報のネットワークづくりをすすめ、 市内の犯罪発生状況に応じた各種情報を発信・ 共有するしくみを構築する。 「できる人ができる時に・地域の目を光らせる見守 り活動」を根付かせ、地域の防犯力を向上させるこ とを通じて子どもへの見守りを強化する。 防犯講演会などの啓発活動を実施して、防犯意 識の高揚を図る。	継続	危機管理室 (警察)	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時間帯における青色防犯パトロールの実施。 ・GW、全国地域安全運動期間中における地域合同パトロールの実施。 ・市報、ホームページ、各小学校に設置している防犯掲示板による広報啓発活動。 ・防犯活動団体への補助金交付及びリーダー連絡会の開催。 ・小学校における地域安全マップ作製支援の実施。 ・地域安全マップ教室の開催 ・犯罪発生時における防犯活動団体などへのパトロール強化依頼の実施。
		0703		児童青少年課	継続	・市内全小学校の安全連絡会において、地域支援による安全確保を図った。
		1503		教育指導課	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全小学校の安全連絡会において、引き続き、地域支援による安全確保の取組を行った。 ・スクールガードリーダーを委嘱するとともに、指導主事が全校を巡回して指導し、より安全対策の質を高める取組を行った。
		0104		情報推進課		
		1999		関係各課		

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子どもの参加

1-2子ども自身の参画への支援

1-2-1子どもを支える地域のシステム

				22.4月組織改正	21年度	
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	5重-16	子どもと子育て家庭の防災防犯安全を確保する事業の推進 災害が発生した際に子どもと子育て家庭への支援を実施する体制を整備する。 子どもがふいに襲われたりしたときなどに逃げ込める家を公募し、ステッカーなどを貼ってもらい、子どもの避難所とする事業(子ども110番ピーボクんの家)を引き続き推進すると同時に、ピーボクんの家活動に対する市民の理解を得るための啓発活動を実施する。 小学校区の地域単位に安全確保のための見守り活動の組織化を促進し、地域住民と子ども自身による通学路の安全点検活動を推進する。 (再掲)4-4	継続	児童青少年課	継続	育成会及び小学校PTAが主体となって行っている「子ども110番ピーボクんの家」協力者の更新と新規協力者の発掘への支援を行った。
		0411		危機管理室	実施	災害時要援護者登録名簿登録申請の受付開始

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子どもの参加

1-2子ども自身の参画への支援

1-2-1子どもを支える地域のシステム

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	21年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	6重-3	プレイリーダーの養成と活用 プレイリーダーの育成事業を実施する。また、小学校での「遊びの学校」事業や、地域の子ども遊び支援グループなどに対する、プレイリーダー（子どもの遊びや活動の支援者）派遣事業を推進していく。また、中学生対象の遊びの事業を充実する。	継続	児童青少年課	継続	民間の専門事業者（NPO）に講師を依頼し、市内大学・高校などに働きかけを行い養成講座を実施した。
0701		(再掲)1-2-2、3-2-2-(1)、4-4		子育て支援課		
1601				社会教育課	検討	児童青少年課との協議
0402	7	農業体験の拡充 市内農業者の協力により、イベント等を通じて、土とふれあいながら農家の人と一緒に作付けや収穫などを体験できる機会を拡充する。 (再掲)1-2-2	継続	産業振興課	実施	平成20年度、企画政策課で行っていた食育推進計画策定モデル事業(全4回)を今年度、最終回1回のみ産業振興課において実施した。 平成21年6月13日(土)小麦の収穫体験とゆでまんじゅうとすいとん作り。産業振興課として「無農薬で野菜作り」事業を全2回実施。参加者は親子14組31名。大根とホウレン草の種まきと収穫体験。
0703	8	青少年育成会への支援の充実 青少年育成会の活動支援とともに、相互の交流活動等を支援することで、子ども同士や親も含めた地域社会との関わりをより広く体験できるようにする。	継続	児童青少年課	継続	・青少年育成会への支援を継続して実施した。 ・青少年育成会連絡会全体会事業「歩け歩け会」への支援を継続して実施した。
0701	9	地域の子育て協議会の設置 子育て家庭同士、さらには地域で子育てに関心を持っている人々をつなぐ「子育てグループの集い」を開催する等、地域のつながりを深める交流事業を検討する。	継続	子育て支援課	実施	子育て情報冊子に子育て関連団体情報を掲載
0404		子育ての仲間づくり、子育てNPO・グループ等の支援の充実 市民協働推進センターと地域活動情報ステーションを核として、「子育てひろば」などから生まれた親子グループの自主的な活動の支援や、学童クラブの午前開放など、場所と情報の提供により、子育て中の親たちが気軽に集い、打ち合わせ、情報交換できる場づくりに努める。 子育てサービスの提供機会を増やしその選択肢を広げるため、子育てNPOや子育てグループ等の活動環境を充実させる。 (再掲)3-2-1		協働コミュニケーション課	継続	・NPO等企画提案事業を通して、子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体の活動を支援した。 ・子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体や自分が望む子育て環境を自らの手でつくり出そうとする市民が市民活動に参加しやすい環境の充実を図るため、市民協働推進センターを活用した。 ・子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体や自分が望む子育て環境を自らの手でつくり出そうとする市民の情報環境を整備するために、地域活動情報ステーション(市民活動支援ホームページ)を活用した。

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子どもの参加

1 - 2子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 1子どもを支える地域のシステム

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	21年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0702	10		継続	保育課	継続	基幹型保育園に設置された地域子育て支援センターにおける子育て家庭や親子グループの交流の場の提供。また、保健師や栄養士のコメントを載せた情報誌を発行した。
0704				子ども家庭支援センター	継続	・季節の歌の催しを4回行い、約180人が参加した。 ・妊婦や父親支援事業を11回行い、155人が参加した。 ・子育てグループ活動室にジョイントマットを常備し使い易くした。延183グループが利用し活動した。
0703				児童青少年課	継続	市内全児童館において子育て支援事業を継続的に実施した。また、単設の学童クラブ施設を活用した乳幼児親子を対象とした出前児童館事業も継続的に実施した。
2002				社会福祉協議会	実施	地域活動拠点での学生の子育てグループを支援 子育てグループに助成金を交付した(9団体) 子育てグループの情報をホームページに掲載して情報提供を行った。
0402	11	地域通貨の活用の検討 子どもたちが地域でのボランティア活動などを通じて社会参加できるしくみとして、地域通貨の活用を「産業振興マスタープラン」の策定内容と連携して検討する。	新規	産業振興課	実施	定額給付金の支給にあわせ西東京商工会から発行する「西東京市プレミアム商品券」に対する補助。
0701			新規	子育て支援課		後期で検討

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子どもの参加

1 - 2子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 1子どもを支える地域のシステム

				22.4月組 織改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
1601		地域の人材発掘・活用の推進 子どもたちの地域での育ちを豊かなものにするため、さまざまな立場の市民が自分の経験や知識を生かして子どもたちに技や学びを伝えられるよう、地域人材の情報提供や、人材が活躍できる機会づくりを促進する。 人材発掘と人材活用事業の推進を並行して実施し、都立高校との連携や小中学校対象の各種教室の開催等を引き続き実施する。	継続	社会教育課	実施 充実	・人材情報の収集整備を行った(22年3月現在61人・116件登録) ・ホームページでの紹介サイトの充実を図った。 ・登録された人材を講師としたトライアル講座を2月末に公民館を会場として、2講座(古典文学講座・針穴写真講座)実施した。
2002	(再掲)3-2-1、4-3	社会福祉協議会		実施	都立保谷高校の奉仕活動教科に教育支援コーディネーターとして関わり、授業組み立ての支援を行う。 他の都立高校に対して、ボランティア活動についての講演を行い、ボランティア活動の理解に努めた。	
2003	12	シルバー人材センター		実施	小中学生対象各種教室の開催(継続) 東伏見教室 その他教室 小学生習字 西原教室 学習教室 小学生算数・国語 中学生英語・数学・理科 小学生対象夏休み無料手芸教室の開催(継続)	
1999		関係各課				
0701	13 重-2	ファシリテーターの養成と活用 社会活動への子どもの参加を促進するために、ファシリテーターの育成事業を検討実施する。また、子どもの意見を取り入れ、参加を促進する場面へのファシリテーターの活用を検討していく。	後期	子育て支援課		

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	21年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0403	1 重-2	子どもの公共施設利用促進の方法の検討 公共施設や事業の企画・運営・利用への子どもの参加や、年齢に応じた子どもだけの利用を進める。 また、利用料の減免、利用申込資格など、子どもが利用しやすい運営を検討する。	継続	文化振興課	検討	指定管理者5館(南町・緑町・谷戸・東伏見コミセン・ふれあい)において、子どもを対象とした事業を実施したが、企画面においては指定管理者主導であるため、今後検討していくこととする。
0703				児童青少年課	継続	子どもの意見を反映する仕組み作りの検討を行った。
1603				公民館	検討	継続的な利用を行う高校生以上の団体には、講座室の利用を認めている。また、学級活動などの利用については、単年度での団体登録も可能としている。利用は、無料。
0101				企画政策課		
1999				関係各課		
0703	2 重-2	子どもによる子どものための企画づくりと事業運営の推進(再掲) 児童館や公民館、地区会館、いこいの森公園など、公共施設の事業企画・運営・利用への子ども参加や子どもだけで利用できる方法を検討し、子どもが遊びたくなるような遊び場について具体的に検討する。指定管理者に管理を委託している施設については、次期指定管理更新時期等に子どものための事業に関する提案を管理者に依頼することを検討する。 また、子どもの意見を聞く場として、子どもへのヒアリング、意見発表会、子ども議会などを具体的に検討する。 (再掲)1-2-1	継続	児童青少年課	継続	児童館行事の一つの「こどもまつり」等において、こども主体の実行委員会を組織し主体的な発想での運営を毎年実施している。ミュージック・パーティ・イン西東京・ダンスインターハイなどへの継続的支援を実施している。
1603				公民館	継続	・継続的に活動する高校生以上の団体には、講座室の利用を認めている。 ・駅前公民館の音楽練習室は、若者の利用が定着しつつある。
0403				文化振興課	検討	指定管理者5館(南町・緑町・谷戸・東伏見コミセン・ふれあい)において、子どもを対象とした事業を実施したが、企画面においては指定管理者主導であるため、今後検討していくこととする。

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	22.4月組 織改正	21年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0802				みどり公園 課	検討	課内で検討
0701				子育て支援 課	実施	子どもの意見を聴く場の検討。子 どもの権利に関する条例の策定 をすすめる中で、子ども参加の 手法や企画を検討していく。
1999				関係各課		

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

				22.4月組 織改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0802	3 重-2	子ども参加型ですすめる遊び場づくりの推進 公園等の遊び場の設置・改善を子どもが企画等 を中心に行う子ども参加型ですすめ、子どもが遊 びたくなるような遊び場について具体的に検討す る。	新規	みどり公園 課	検討	課内で検討
0701		新規	子育て支援 課		子どもの権利に関する条例策定 委員会において、子ども参加の 手法について調査検討	
0703	4 重-2	子ども参画による生涯学習事業の推進 子どもが対象となる生涯学習事業については、児 童館や公民館等と連携し、企画・運営への子ども 自身の参画の推進を図る。	継続	児童青少年 課	継続	児童館行事の一つの「こどもまつ り」等において、こども主体の実 行委員会を組織し主体的な発想 での運営を毎年実施している。
1603		公民館		継続	・継続的に活動する高校生以上 の団体には、講座室の利用を認 めていきたい。 ・駅前公民館の音楽練習室の利 用を若者向けにPRしたい。 ・青少年を対象とした事業の中 で、自発的な意見を取り入れる 工夫をしたい。	
0703	5 重-3	児童館の再編成と機能の充実(再掲) 施設の建替えや改修を計画的にすすめる。 児童館を、乳幼児・障害児・中高生等の多様な ニーズに応えていくため、地域や役割ごとに機能 を特化・充実させ、夜間や休日にも利用できるな ど、魅力ある児童館へ再編成していく。 同時に、運営方法についても子ども参加を推進し たり、民間活力を導入する。子ども自身からの相 談を受け止める児童館としての特性を十分に活か し、相談事業をより一層推進していく。 1-1-2、(再掲)4-1-1、4-4	継続	児童青少年 課	継続	ひばりが丘・下保谷児童館の建 設工事に着手した。児童館の再 編成についての検討結果報告を 基に、新たなひばりが丘・下保谷 児童センターの運営についてプ ロジェクトチームで準備作業を 行った。開設時期にあわせた児 童館の再編成の為の準備作業を 実施した。
0703	6 重-3	「遊びの学校」事業の検討・実施 現行の小学校の校庭開放、地域生涯学習事業、 出前児童館との連携を図りながら、放課後の子ど もの安全・安心の活動拠点、居場所事業として「遊 びの学校」事業を、国の「放課後子どもプラン」を 視野に入れながら検討・実施する。 実施にあたっては、地域の育成会や関連団体、地 域市民の協力や参加を得ながら小学校施設を活 用し、子どもが安心して集い・遊び・学べる場所と するためにプレイリーダーを配置していく。	継続	児童青少年 課	継続	出前児童館の開催や育成会と協 力したデイキャンプなどを継続的 に実施した。
1601				社会教育課	検討	児童青少年課との協議
0703	7	屋外の遊び場の充実 西東京市の環境における自然遊び場について検 討する。公園の使用にあたっては、子どもの遊び 支援グループなどと協働するとともに、プレイリ ーダーの派遣を推進する。 (再掲)4-4	継続	児童青少年 課	継続	今年度、民間の専門事業者(NP O)に講師を依頼し、市内大学・ 高校などに働きかけを行い養成 講座を実施し、児童館事業への 参加を推進した。

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

				22.4月組 織改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0802	7			みどり公園 課	実施	「芝久保三丁目ふれあい公園」を 新設した。

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	21年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	8	プレイリーダーの養成と活用(再掲) プレイリーダーの育成事業を実施する。また、小学校での「遊びの学校」事業や、地域の子どもの遊び支援グループなどに対する、プレイリーダー(子どもの遊びや活動の支援者)派遣事業を推進していく。また、中学生対象の遊びの事業を充実する。 1-2-1、(再掲)3-2-2-(1)、4-4	継続	児童青少年課	継続	民間の専門事業者(NPO)に講師を依頼し、市内大学・高校などに働きかけを行い養成講座を実施した。
0701				子育て支援課		
1601				社会教育課	検討	プレイリーダーの養成後活用を検討
0701	9	中学校の余裕教室を活用した「自習室」事業の検討 放課後や休日の中学校の教室を活用して自習室やグループ学習室への開放事業、地域のボランティアと協力した中学生の自主的活動などを検討する。	後期	子育て支援課		
1999				関係各課		
1602	10	屋内の居場所の充実 総合体育館やスポーツセンターの個人開放事業を推進する。	継続	スポーツ振興課	実施	スポーツセンター個人開放事業(バスケットボール・バレーボール・バドミントン・卓球) 総合体育館個人開放事業(バスケットボール・バドミントン・卓球) きらっと個人開放事業(バスケットボール・ソフトバレーボール・バドミントン・卓球・社交ダンス) 上記の事業は指定管理者が実施。
2001				(文化・スポーツ振興財団)		
0402	11	各地域に小さい拠点(居場所)づくりの推進 「街なかサロン事業」と連携し、市内の店舗や民家等の一角を提供してもらい、談話コーナーやパソコンの設置等により、気楽に情報検索や語らえる場づくりを検討する。 子どもに理解がある地域協力を募り、家や部屋開放など、地域の中に居場所づくりをすすめる。	新規	産業振興課	継続	街なかサロン事業(市内の空き店舗を活用し市民と商業者の交流の場としている)
0701				子育て支援課		
2002				社会福祉協議会	実施	地域活動拠点を活用して、武蔵野大学の学生の協力を得て、親子の居場所づくりを行った。(街中サロンにこここで実施) 夏!体験ボランティアを実施(小学生~大学生 130人参加)
0703	12	出前児童館の充実 地域特性を考慮し、出前児童館事業を推進する。実施に際しては子ども参画を視点に入れ、学童クラブや学校との連携を深めながら内容の充実を図る。 (再掲)4-1-1	継続	児童青少年課	継続	地域特性等に応じた出前児童館を引き続き実施した。

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

				22.4月組 織改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0403	13	音楽練習室等活用の推進 音楽練習室の子どもによる利用を促進するとともに、施設の拡充を引き続き検討する。	継続	文化振興課	検討	音楽を練習できる施設の利用率が平均90%超（実績）である。また、その内訳として青少年の利用が約80%となっている。ただし、練習できる施設が希少なため、今後検討する必要がある。
1603				公民館	継続	駅前公民館の音楽練習室の利用を若者向けにPRしたい。
1503				教育指導課	検討	開放について検討する。
0703				児童青少年課	検討	中高校生年代に対する魅力ある児童館づくりの一環として西原北児童館の夜間開館の時間にバンド演奏ができるようにした。また、下保谷児童館の建替に合わせスタジオを整備する。
1999				関係各課		
1604	14	図書館の子どもスペースの充実 現在の子どもスペースの拡充、グループで談話しながら利用できる場、中高生の参加を得ながら図書館利用を推進する。	継続	図書館	継続 検討	既存事業の継続的な実施 中高生世代を対象として広報誌の作成に参加させることを検討し、実施計画を作成。
1604	15	図書館利用者交流会の検討 カウンターで直接、さらには投書での利用者の意見や要望の反映にとどまらず、選書や運営について意見を聞く場づくりを検討する。	新規	図書館	検討	投書箱は設置。利用者交流会については検討。
1604	16	読み聞かせリーダー育成事業の推進 子どもが本に親しみ、読書にいそむきっかけとなる「読み聞かせリーダー」の育成に努める。 (再掲)3-2-2-(1)	継続	図書館	継続 実施	フォローアップ講座(2回)を実施 養成講座受講生の継続的活動支援
0402	17	農業体験の拡充(再掲) 市内農業者の協力により、イベント等を通じて、土とふれあいながら農家の人と一緒に作付けや収穫などを体験できる機会を拡充する。	継続	産業振興課	実施	平成20年度、企画政策課で行っていた食育推進計画策定モデル事業を21年度、産業振興課に移行 平成21年6月13日(土)、小麦の収穫体験とゆでまんじゅうとすいとん作り。産業振興課として「無農薬で野菜作り」事業を全2回実施。参加者は親子14組31名。大根とホウレン草の種まきと収穫体験。

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	21年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0403	18	子ども向けの芸術・文化・スポーツの振興 市民まつり、市民文化祭、市民スポーツまつり、地域や社寺のまつり、各種施設の行事など、各種の催しやイベントを通じて、子どもたちが芸術・文化・スポーツなどに親しみ、体験できるよう、子ども向けの企画・運営を充実する。	継続	文化振興課	継続	どんど焼き...ふるさと文化の育成と青少年の健全育成を図る目的で実施。運営主体はボランティア。明保中、保二小、上向台小で実施。参加者約4,311名
1604				図書館	継続拡大	下保谷児童館・新町児童館との共催おはなし会の継続 新町のお祭りへの会場提供 芝久保公民館まつり・谷戸公民館まつりへの会場提供継続 田無公民館まつりへの参加
1603				公民館	実施	主催講座の実施 「縄文人体験」「子ども料理教室」 「平和を考える講座」「親子陶芸教室」 「谷っ戸子やってみ隊」「子ども水墨画教室」 「花づくり講座」「親子茶道教室」 「東京音頭ロック」「子どものいろいろ体験教室」
0701				子育て支援課	実施	趣旨について、子どもの権利に関する条例策定委員会において調査・検討
1602				スポーツ振興課	実施	体育の日に市民スポーツまつりを実施。 秋に少年野球大会、少年サッカー大会を実施。 9月に小学生ドッチボール交流会、2月に小学生ドッチボール大会を実施。 2月に第1回の小学生ミニバスケットボール大会を実施。 7月に少年サッカー教室、11月に少年野球教室を実施。(指定管理者) その他各種教室を通年で実施。(指定管理者)

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

				22.4月組織改正	21年度	
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
1601				社会教育課	実施	・13団体に学校施設を活用した地域生涯学習事業を委託し、子ども向けの様々なメニューを用意し、子どもたちの自由な選択性・自主性が培う事業を展開した。
2002	19	地域活動体験の拡充 青少年育成会等を通じて、子どもたちが地域の環境美化や福祉等のボランティア活動に参加できる機会を拡充する。 社会福祉協議会や地域の人材等と連携することにより、児童・生徒が主体的に取り組むボランティア活動を行い、人と関わる体験を深め、自主性・自立性を高める。	継続	社会福祉協議会	実施	市が行う環境ポスターの掲示に、ふれあいのまちづくり住民懇談会とともに協力した（14小学校の児童のポスターを掲示） 夏！体験ボランティアを実施（小学生～大学生 130人参加）
0703				児童青少年課	継続	児童館において中学生の職業体験を受け入れた。
1603	20	ものづくり体験の拡充 公民館での子ども向け事業に、子どもたちがものづくりを体験できる企画を拡充する。	継続	公民館	実施	・主催講座の実施 「陶芸で地域交流」「親子陶芸教室」「谷っ戸子やってみ隊」「花づくり教室」「子どもいろいろ体験教室」
0403	21	各国の子どもが集える事業の検討 参加者の企画参加による、留学生と高校、大学、社会人を対象とする「多文化交流キャンプ」の検討と宿泊型キャンプ等を通じた国際理解の推進を図る。 地域の人々と各国の子どもたちや子育て家庭が集える祭り事業などを、既存のイベントの活用を図りながら検討する。	新規	文化振興課	実施	・7月5日及び18日にオリンピックムーブメント「国際理解ワークショップ」を実施 ・7月30日及び31日にNPO企画提案事業「ひょうたん島ワークショップ」を実施
0701			新規	子育て支援課		

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 2 集う・遊ぶ・学ぶ

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	22.4月組織改正	21年度	
						実績	具体的な取り組み内容
0403	22	青少年海外派遣事業の検討 青少年が世界に目を向け国際理解が進むように、青少年海外派遣事業を検討する。	新規	文化振興課	情報収集	派遣先や交流のあり方について各方面から情報収集を行った。	
0701			新規	子育て支援課			
0802	23 (再掲)4-4	身近にボール遊びのできる場所の検討 身近にある公園や広場、校庭などが子どもにとって魅力的な場所になるよう、ミニバスケット、フットサルなど、気軽にできるスポーツの場の設置を推進する。	継続	みどり公園課	実施	「北宮/脇公園」及び「芝久保三丁目ふれあい公園」にキャッチボール程度が可能なボール広場を設置した。	
1602				スポーツ振興課	実施	健康広場個人開放事業(指定管理者)	
0703				児童青少年課	検討	中高校生年代に対する魅力ある児童館づくりの一環としてひばりが丘児童館の建替に合わせフットサルコートを整備する。	
0302	24	おとな利用が中心となる施設に子どもの遊び場併設の検討 おとな利用が中心となる公共施設に、子どもの遊び場の併設を検討する。	新規	管財課	検討	田無、保谷庁舎共に既存施設内に余剰スペースが無いためスペースの確保、設置時の執務室等への影響を検討	
0403					新規	文化振興課	
1603					新規	公民館	ロビーを自由に使って、子供同士の歓談や自主学習等は、既に行われている。
1999					新規	関係各課	
1602	25	「総合型地域スポーツクラブ」事業の推進 子どもたちが放課後や休日に、公共施設や学校施設等でスポーツを楽しめるよう、「総合型地域スポーツクラブ」事業を推進する。	継続	スポーツ振興課	継続 新規	補助金の交付や、市報を通じてクラブの事業をPRするなど、既設のクラブ(にしはらスポーツクラブ)の活動支援を実施した。また、新たに東伏見地域から自主的にクラブ設立に向けての動きがあったため、助言指導等を行った。	

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 3 子どもと情報

				22.4月組織改正	21年度	
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
701	1 重-2	子ども参画による広報紙づくりの検討 公民館、図書館などの広報紙の取材や紙面づくりへの子ども参加を検討する。	新規	子育て支援課	調査検討	「子ども参加」について、子どもの権利に関する条例策定委員会内で調査・検討
1603			新規	公民館	調査検討	ミニコミ紙の廃刊が続く中、地域情報の発信と紙面づくりに参画できる双方向性を重視した編集を検討する予定。子ども参画は、その中での検討事項。
1604			新規	図書館	検討	中高生世代を対象として広報誌の作成に参加させることをについて、実施計画の作成を検討。
0103	2 重-4	市報や市のホームページの子ども向け情報の充実 子どもにとって読みやすい市報づくりと子ども向け情報の充実、さらには市のホームページの「キッズページ」を拡充する。	継続	秘書広報課	継続	市報については、事業写真やイラスト等を使い子どもたちの目に付くような紙面を心がけるとともに、内容について理解しやすいよう短文化等をすすめる。 ホームページでは、前年に引き続き夏休みの時期に「夏休み子ども向けイベント情報」を設置、夏休み特集コーナーを作成し、バナーを掲載することで新しい切り口での情報提示を行った。
1603					公民館	
1604					図書館	
0701					子育て支援課	
1999					関係各課	

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 3 子どもと情報

				22.4月組織 改正	21年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0103	3	子ども向け情報提供方法の検討 西東京市のホームページ等とリンクした子ども向けホームページの充実や、子どもへの広報を拡充する。 インターネット等で子ども向け情報を子どもたちが収集しやすいように、学校など子どもの身近な場所にパソコンを設置するように努める	継続	秘書広報課	継続	ホームページでは、前年に引き続き夏休みの時期に「夏休み子ども向けイベント情報」を設置、夏休み特集コーナーを作成し、バナーを掲載することで新しい切り口での情報提示を行った。
1501				教育企画課	継続	小・中学校の児童・生徒向けの広報紙を発行するよう継続して予算化し、市立学校の1年間の取組を掲載した『西東京の教育 42号』を3月15日に発行した。
1503				教育指導課	実施	・「西東京市教育情報化推進計画」に基づき、事業を実施。地上デジタル放送の有効活用やコンテンツの充実により、「情報活用能力の育成」と「分かる授業の実践」を図った。 ・ICTサポート活用事業を実施し、「情報モラル教育」の更なる充実を図った。
0701				子育て支援課	継続	基となる「子ども参加」について、子どもの権利に関する条例策定委員会において調査・検討

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 3 子どもと情報

22.4月組織改正 21年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
-------	----	------------	-------	-----	----	------------

0103	4	<p>情報化社会に対応した子どものためのメディアリテラシー教育の推進</p> <p>教科の学習や総合的な学習の時間でのコンピュータの活用など、多様な情報機器を活用した学習を推進するとともに、子どもと青少年が各年齢層に見合った方法で必要な情報に適切にアクセス・発信できるように、その成長発達段階に応じたメディアリテラシーの育成を推進する。</p> <p>(再掲)4-3</p>	継続	秘書広報課	継続	<p>市報については、事業写真やイラスト等を使い子どもたちの目に付くような紙面を心がけるとともに、内容について理解しやすいよう短文化等をすすめる。</p> <p>ホームページでは、前年に引き続き夏休みの時期に「夏休み子ども向けイベント情報」を設置、夏休み特集コーナーを作成し、バナーを掲載することで新しい切り口での情報提示を行った。</p>
1503			継続	教育指導課	実施	<p>・情報教育担当者連絡会を年間2回実施し、情報教育の充実を図る。また、引き続き調べ学習や総合的な学習の時間では、各学校の指導計画に従って、コンピュータを活用して指導を実施する。</p> <p>・各学校の実態に応じて、情報教育年間指導計画に基づいてメディアリテラシーの育成を図るために計画・指導の改善充実を図る。</p>

0403	5 重-4	<p>すべての子どもに必要な情報を届けるしくみの整備</p> <p>日本語を母語としない子どもや、障害のある子どもが必要な情報にアクセスしやすい方法やしくみについて検討する。</p>	新規	文化振興課	継続	<p>平易な日本語を及び英語・中国語・ハングルによる生活便利帳を発行した。</p> <p>また、市報から必要な情報を抜粋し、平易な日本語を及び英語・中国語・ハングルで毎月1回「くらしの情報」を発行した。</p>
1999				関係各課		

子育て支援計画（平成21年度）進捗状況調査票

1 子ども参加

1 - 2 子ども自身の参画への支援

1 - 2 - 3 子どもと情報

22.4月組織改正				21年度		
所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
1503	6重-4	有害情報からの子どもの保護 有害情報から子どもを保護するための方策やシステムを検討する。	新規	教育指導課		
0703	6重-4			児童青少年課	継続	東京都が作成している「ファミリールール講座」のリーフレットを窓口置き啓発した。